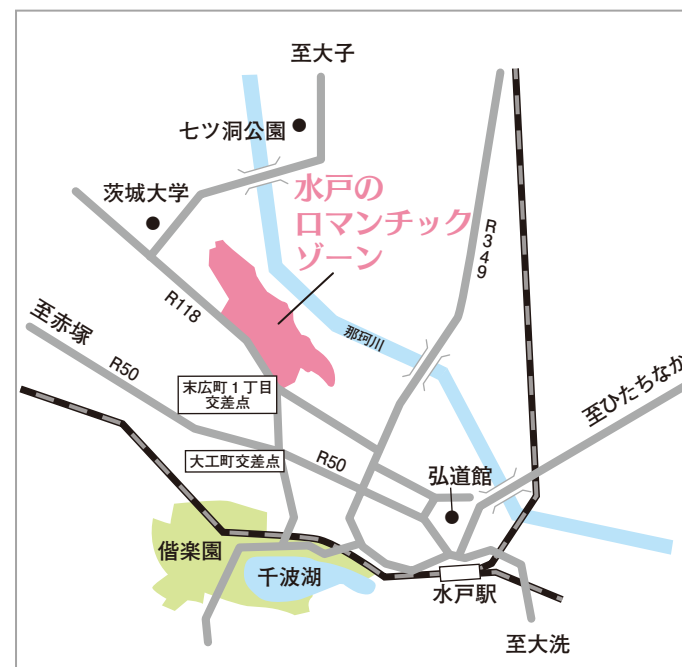


お問合せ

保和苑周辺史跡観光連絡協議会
水戸市産業経済部観光課 〒310-8610水戸市中央1-4-1
【TEL】029-232-9189 【FAX】029-232-9232



(※) 水戸駅北口7番のりばから茨大前行きで15分、
「保和園入口」下車後、徒歩4分

東京都内	1 時間 30 分 常磐自動車道	水戸 IC	20~30 分 一般道	保和苑
栃木都賀 JCT	1 時間 10 分 北関東自動車道・ 常磐自動車道			
いわき中央 IC	1 時間 30 分 常磐自動車道	水戸北スマートIC (ETC 専用)	20~30 分 一般道	

水戸のロマンチックゾーン
の中心に位置する保和苑。
四季折々の変化をお楽しみ
ください。

夏
Summer





光台寺 浄土宗

天正11(1583)年に佐竹義宣が開基、雲雪上人が開山しました。最初は水戸城西新本町(現在の栄町)にありましたが、寛文年中(1661～1673年)に徳川光圀公の命により現在の場所に移されました。



曝井 (さらしい)

愛宕山古墳の西方、北に下る滝坂の中程、曝台といわれる右手にあり、「千歳湧く曝井の泉」と郷土かるたに選定された1,200年の歴史を秘めた萬葉ゆかりの湧き水です。



愛宕山古墳 (国指定史跡)

6世紀初期の築造と考えられる愛宕山古墳は、那珂川の西岸に展開する河岸丘上に立地する墳丘全長136.5mに達する大前方後円墳で、有段の墳丘と見事に長く延びる前方部、東方・北西の一部に堀を残し古式形態を保ち、築造当時の面影を十分現代に伝えています。

愛宕神社 御祭神 火之迦具土神

愛宕神社は、京都の愛宕神社よりその霊を分けていただき平安時代に創建された由緒ある神社です。境内地は愛宕山古墳に位置し、古代より霊驗あらたかな場所です。



回天館

館内には、天狗党の資料などが展示されています。扉や板壁などには、牢居していた人々の血書の文字が散見され、当時押し込まれていた武田耕雲斎らが処刑されるまで拘置されていた当時を偲ぶことができます。
[休館日：月・火・金曜日]



回天神社と水戸殉難志士の墓 (水戸市指定史跡)

安政の大獄、桜田門外の変、坂下門外の変以後、国のために殉じた1,785名の志士の霊を慰めるとともに、後世に伝えるため昭和8(1933)年に忠魂塔が建てられました。さらに昭和44(1969)年には明治維新100年を記念し、回天神社が造営されました。



常磐共有墓地 (水戸市指定史跡)

寛文6(1667)年、徳川光圀公によって創設された墓地。墓地内には、水戸黄門でおなじみの「格さん」のモデル安積澹泊(あさかたんぱく)をはじめ、後期水戸学の中心をなした藤田幽谷・東湖父子ら烈士の墓が立ち並び、水戸藩の歴史に接することができます。



保和苑

名前の由来は、遠く元禄時代、徳川光圀公が寺の庭を愛されて保和園と名付けられたのがはまりといわれています。昭和初期、地元有志の手作りによって拡張整備され、池に築山を配した純日本庭園になり、名前も保和苑となりました。初夏には、あじさいまつりが盛大に開催されます。

施設の御案内			
◆ 水戸八幡宮	水戸市八幡町 8-54	Tel.029-221-5327	
■ 祇園寺	水戸市八幡 11-69	Tel.029-221-5229	
◆ 桂岸寺	水戸市松本町 13-19	Tel.029-221-4948	
■ 保和苑	水戸市松本町 13-19		
◆ 回天神社	水戸市松本町 13-33	Tel.029-226-9028	
■ 愛宕神社	水戸市愛宕町 10-5	Tel.029-221-9247	
◆ 光台寺	水戸市上水戸 3-1-39	Tel.029-221-4856	



水戸八幡宮 (国指定重要文化財)

国の重要文化財の本殿、国の天然記念物の御葉付公孫樹(おはつきいちょう)をはじめとして、数々の文化財と鎮守の杜が保たれています。春は桜、初夏はあじさい、秋は紅葉の名所となります。茨城百景、茨城観光百選、水戸百景などに選定されています。



祇園寺 曹洞宗

明の心越禅師(しんえつぜんじ)の開山、徳川光圀公の開基による曹洞宗のお寺です。境内には、水戸藩重臣で幕末期に諸生派として活躍した市川氏・朝比奈氏らの墓所があります。



二十三夜尊桂岸寺

新義真言宗豊山派のお寺。地元では、水戸谷中の二十三夜尊と呼ばれています。縁結び・金運・合格に恵まれるとして遠く県外からも参拝者があり、「霜月三夜は逃げてでも詣れ」ということわざもあります。



延命地藏尊 (びんころ地蔵)

平成19(2007)年11月23日に建立された「びんびんと元気に天寿を全うし、ころりと大往生をとげる」ことにご利益があると言われる延命地藏尊です。毎月23日は「びんころ地蔵尊ご縁日」が行われており、参拝者で賑わいます。